

九州地方構造計算書偽装問題対策連絡協議会における調査状況

(平成24年4月30日現在)

特定行政庁	調査対象数	調 査 済 み									調査中	
		計	不整合が判明した報告物件数						問題なし			
			偽装あり ※1			誤り等あり						
			構造耐力		偽装・誤り等の検討中	構造耐力						
○	×	○	×									
サムシングの関与物件	588	544	61	5	4	1	52	52		4	483	44
九州地方 計	582	538	60	5	4	1	51	51		4	478	44
福岡県	446	403	49	5	4	1	40	40		4	354	43
福岡県	131	131	36				33	33		3	95	
北九州市	27	27									27	
福岡市	267	224	12	5	4	1	6	6		1	※2 212	43
久留米市	14	14									14	
大牟田市	7	7	1				1	1			6	
佐賀県	45	44	2				2	2			42	1
佐賀県	31	30	2				2	2			28	1
佐賀市	14	14									14	
長崎県	27	27									27	
長崎県	16	16									16	
長崎市	8	8									8	
佐世保市	3	3									3	
熊本県	26	26	8				8	8			18	
熊本県	7	7									7	
熊本市	17	17	6				6	6			11	
八代市	2	2	2				2	2				
大分県	31	31									31	
大分県	1	1									1	
大分市	18	18									18	
宇佐市	4	4									4	
日田市	2	2									2	
別府市	6	6									6	
宮崎県	4	4									4	
宮崎県	3	3									3	
都城市	1	1									1	
鹿児島県	3	3	1				1	1			2	
鹿児島県	3	3	1				1	1			2	

注) 平成24年4月30日現在、設計図書が入手できない九州管内の291件については、調査対象から除外（これらについては耐震診断等により安全性を確認するよう特定行政庁から所有者等へ働きかけることを要請）

※1 偽装の疑いありの物件を含む

※2 姉齒物件に多数関係していた業者の関与物件調査において、調査中（H18.9.20現在）となっていた2件を含む